

議員活動の目標（公約）

飯豊町議会議員の評価

この「議員活動の目標（公約）」は、1年間の議員活動の指標とし、「議員の自己評価」の基礎資料に活用する。

評価期間：平成27年 8月～平成29年 7月

目標期間：平成27年 8月～平成28年 7月

所属委員会・役職名	在職年数	氏名	年齢
総務文教常任委員会 広報常任委員会・議長	14	後藤 恵一郎	60

評価の分類：○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

項目	具体的な目標項目	評価		評価の結果となった具体的な理由
		取組み評価	結果の評価	
1. 行政分野の取り組み	・第4次総合計画の進捗状況の検証と提言	△	△	・総合戦略との整合性の問題。
	・防災・減災対策への提言(雪対策)	△	△	・高齢者世帯の雪対策は、地域によりバラツキを感じる。
2. 財政分野の取り組み	・第4次行財政改革大綱が27年度で終了するので、検証と第5次に向けた提案	△	△	・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を図りながら提言する。
3. 経済分野の取り組み	・農、工、商の各分野における所得向上に向けた提言	△	△	・マルコンデンソー(株)の事業拡大が決定した事は大きい。
4. 福祉分野の取り組み	・幼児施設等の新たな方向性への提言	△	△	・幼保一元化で「認定こども園」が実現した。町内2園に向けての提言。
	・介護認定者を増やさない健康増進の提言	△	△	・いきいき百歳体操等、健康事業への更なる提言。
5. 教育分野の取り組み	・学校統合問題への提言	△	△	・小学校適正配置基本計画が示された。今後の推移を見守り提言していく。
6. その他の取り組み	・議会基本条例の具体的な取り組みと検証	△	△	・条例の見直しの必要性。
	・議会へのタブレットの導入	△	△	・調査検討委員会等を立ち上げ、詳細に研究する必要がある。
	・議会ホームページの充実	△	▲	・内容の更新。議事録の掲載等の検討。